

その情報、本当に引き継がれていますか？

物流企業・倉庫業が持つべき「カルテ」特集

納入先情報Saas

“納入カルテ”



ドライバー情報Saas

“カルテ・プロ”

物流企業にとって、トラブルなく正しい場所へ正しく納品されることは、荷主企業との関係維持にとって大切なことです。住所から先の複雑な構内情報が可視化され、最新化されていることが、ドライバーにとっての心理的な安全性にもつながり、ひいては、安全にも貢献できます。

物流企業にとっての安全品質とは、ドライバーの運転適性やバイタル情報に応じた、「生きた」運行管理によってつくられます。

統一された、標準化されたテンプレートにより自社の「人材」を可視化することで、情報の引継や、運行管理者のスキルばらつきを押しさえることができます。

第一部 ≫ 納入カルテでDX

- ・納入カルテ活用によるノウハウの見える化
- ・納入カルテ活用による付帯業務改善

株式会社knewit 代表取締役CEO 小川 直哉



第二部 ≫ ドライバーカルテから始めよう

- ・人材ダッシュボード
- ・資格者ダッシュボード
- ・IC 運転免許証を使ったクラウド台帳
- ・クラウド運転者台帳をつかった遠隔点呼
- ・クラウド運転者台帳をつかったロボ点呼

東海電子株式会社 代表取締役CEO・運輸安全JOURNAL編集長 杉本 哲也



開催日時

5月18日(木) 13:30-14:30

開催方法

ZOOMによるオンライン形式
 (30分前からログイン待機可能となります)

申込方法

下記URLまたはQRコードより登録をお願いします。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_ujmj6GgfTAGqaZfu8ld0bQ

